



U LaLa Report

うららレポート

No. 5

U La La Report について

埼玉大学の学生が授業の一環として「地域の魅力づくり」の課題発見とその解決策をフィールドワークを通じて模索し、成果を発表していきます。

浦和で動物たちとよりよく暮らす

現在日本では多くの人が犬や猫などの動物を飼い、その寿命も延びつつあります。それだけ動物たちが身近な存在となり、また家族の一員として大切な存在になっているのではないのでしょうか。今回は浦和の街をそんな動物たちに関する視点からレポートしてみたいと思います。

Place 動物たちに会う、動物たちを知る ～さいたま市動物愛護ふれあいセンター～

皆さんは「さいたま市動物愛護ふれあいセンター」をご存知でしょうか。動物の適正な飼育に関する知識の啓発や犬・猫の引き取りなど動物に関する様々な業務が行われています。

センターではふれあい事業が行われており、うさぎやモルモットといった小動物や猫との触れ合いや、犬の散歩を体験できます。しかしふれあい事業の目的は、ただ動物たちを可愛がっ



仲良く寄り添う二匹

てもらうことだけではありません。本当の目的、それは動物を飼うとはどんなことを知ってもらうこと。犬を飼う以上散歩やフンの後始末はしなければいけませんし、猫を外に出入りできるようにすると病気になりやすいなどのリスクがあります。そのことをふれあい事業を通じて知ってもらうことが一番の目的です。これから動物を家族に迎えようと思っているけれど飼い方がよくわからない、今動物を飼っているけど悩みがある、そんな人はぜひふれあい事業に参加してみたいかがでしょうか。

またセンターでは譲渡活動も行われています。センターには迷子になったり捨てられてしまったなど、様々な理由で保護された犬や猫たちが収容されます。飼い主が見つればもちろん返還されますが、見つからなかった場合は譲渡の

対象となります。犬や猫を引き取った人には講習会が開かれ、飼育方法などに関して学ぶことができます。私たちの、どんな人に譲渡をしたいかという質問に対し、職員の方は「期限が来たら処分されてしまう場合もあり、残念ながらセンターに来るということは一度その生涯が終わってしまっているという



広々としたドッグランで散歩の体験

ことです。だからこそちゃんと最後まで大事にお世話して下さる方に譲渡したいですね」と話してくださいました。また所長さんの「飼い主を探すために手はつくしますが、それでも思う様にいかない時も少しだけあります。ペットの平和を確保するという事は並大抵のこ

とではないと感じる時もありますね」という言葉が印象に残りました。

さいたま市動物愛護ふれあいセンター
☎048-840-4150 ☎338-0812 さいたま市桜区神田950-1
☎8:30~17:15 (ふれあい事業 9:30~12:00/13:00~16:00)
☎日、月、祝、年末年始 (日曜日についてはふれあい事業のみ実施)

Town 常盤公園を犬と歩こう

浦和駅から15分の場所に常盤公園があります。古くは徳川家康が鷹狩りの際の休息、宿泊のために浦和御殿を設けたといわれる歴史ある場所に位置します。入口の赤レンガの塀は、以前に浦和地方裁判所・検察庁がこの場所に置かれたことに由来しています。

そんな歴史ある公園ですが、住宅地の中にあるため、近所の人たちの憩いの場としてはもちろん、周辺にある幼稚園の子どもの遊び場としても使われています。また、常盤公園では特に犬の連れ込みは禁止されておらず、犬の散歩コースとして利用している人を見かけることも多いです。実際に犬の散歩に来ていた地元の方にお話を伺ったところ、犬の散歩をする際には必ず立ち寄り話をしていた。大通りは交通量や通行人も多く、犬の散歩をする際には何かと気がつかなければならないと思いますが、園内には周回



木々に囲まれた空間

する歩道があるので車などを気にせず散歩できるそうです。また、定期的に園内の清掃が行われるためペットと安心して気持ちよく散歩することができる、大通りから離れており比較的静かな空間であるなどの理由から犬の散歩におすすめだということです。史跡巡りだけでなく、犬の散歩にも適した街となっています。

さいたま市 常盤公園
☎048-861-1755
☎〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤1丁目8

Community 犬でつながる人と人の輪～RAIN DOGS～

さいたま市の人気の公園として知られる別所沼公園から徒歩約1分のところに、「犬と一緒に入れるカフェ」「RAIN DOGS (レインドッグス)」があります。犬と入れるお店が少ないので自分でお店を始めようと思ったのがきっかけというカフェは、古民家を改装した



講座 ごはん付き 羊毛フェルトの人形制作...3,500円
ドッグヨガ教室.....3,500円
ワンドリンク付き 歯磨き教室.....4,000円

メニューは、人間向けのもはもちろん犬向けのものもあり、犬も人も楽しめます。どの料理もお財布に優しいことも魅力の1つ。

さらに、このカフェでできるのは食事を楽しむことだけではなく、犬との仲を深められる講座がたくさんあります。羊毛フェルトや木彫りで自分の犬そっくりの人形を作る講座では思い出作りをしつつ愛犬をしっかり見つめる時間を、ドッグヨガや歯磨き教室はマナーやきちんとしたふれあい方を学びつつ愛犬とふれあう時間を増やすきっかけになっているそうです。

またお客さん同士で話しながら講座を楽しんだりする人もいて、犬を通じて人と人が繋がれるカフェは今日もたくさんの犬好きのお客さんで賑わっています。

RAIN DOGS
☎048-699-9462 ☎336-0021 埼玉県さいたま市南区別所4-5-15
☎12:00~19:00 (L.O. 18:30)
☎月 (休日の場合は休日明けの平日)
☎店内は禁煙

編集後記 動物が好きだけでなく、よく知ること

改めて私たちの暮らす浦和近辺に目を向けると、ドッグカフェや公園など動物と楽しく過ごせる場所が多く、身近な街について新たな一面を知ることができました。動物をテーマにしたきっかけは動物が好きだからでしたが、取材を通じてよりよく動物たちと暮らすにはただ好きだけでなく、動物のことをよく知らなければいけない、ということに気づかされました。少しでも多くの人が自分の大切な家族の一員である動物たちと楽しく過ごせたらと思いつつ、記事を書きました。

授業を通して企画から取材、執筆など記事を作る一連の流れを経験することが出来ました。取材交渉の電話をかける際などは非常に緊張しましたが、とてもいい経験となりました。



教養学部1年 小室 賢一 教養学部1年 榎本 菜穂 教養学部3年 小村 真代 担当教授 石坂 督規

※学部・学年は執筆時

街中には、ペットをともなって入れるお店や飼い主同士が交流できるお店もみられるようになりました。日常生活を共にする「家族」としてのペットは、高齢化が進み、単身世帯が増えつつある今日の日本では、心の癒しとなりうる大切な存在といっよいでしょう。

ただ、そんな中、飼い方を誤り、結果として、ペットを不幸にしてしまうケースもあるそうです。愛するペットとどう向き合い、共生していけばいいのか。学生たちも、今回の取材を通じて多くのことを学ぶことができました。ご協力いただいたみなさまに厚く御礼申し上げます。

埼玉大学教授 石坂 督規